⑯　関連情報を入手するための照会窓口　上記４⑴に同じ。
⑰　競争参加資格の級別の格付を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる競争参加資格の級別の格付を受けていない者も特定建設工事共同企業体の構成員となり又は単体として上記４⑶により申請書及び技術資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の格付を受け、かつ、特定建設工事共同企業体又は単体として競争参加資格の確認を受けていなければならない。
⑱　詳細は、入札説明書による。
6　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Takafumi Fujii, Director General, Chugoku-Shikoku Defense Bureau, MOD
⑵　Classification of the services to be procured : 41
⑶　Subject matter of the contract : Restorative costruction of seaweedbed and tidalflat in Iwakuni Air Base (JFY2013)
⑷　Time-limit for the submission of application forms and relevant documents for the qualification by electronic bidding system : October 24, 2013, 12 : 00 noon
⑸　Time-limit for the submission of tenders by electronic biddingsystem : December 6, 2013, 12 : 00 noon
⑹　Contact point for tender documentation : Contract Division, Administration Department, Chugoku-Shikoku Defense Bureau, 6―30, Kamihatchobori, Naka-ku, Hiroshima-shi, Hiroshima-ken 731―0012, JAPAN TEL 082―223―7233

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成25年10月４日
支出負担行為担当官
中国四国防衛局長　藤井　高文
◎調達機関番号　010　◎所在地番号　34
○第13号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　岩国飛行場（H25）装備作業地区造成等工事
⑶　工事場所　山口県岩国市（米軍岩国基地内）
⑷　工事内容
【土木工事】
・載荷盛土　約120,000㎥
・地盤改良工　サンドドレーン＋サンドコンパクションＬ＝35m　約7,000本
深層混合処理工　φ1600　約800本
・ボックスカルバート　1300×3000　約50m
・給水管切廻し　約500m
・アスファルト舗装　約1,000㎡
【設備工事】
・電気工事：構内外線（高圧ケーブルおよび光ケーブル）の切り廻し（亘長約300m）
・機械工事：地中燃料配管（ＰＯＬ配管）の切り廻し（亘長約250m）
・通信工事：構内通信線路（通信ケーブル等）の切り廻し（亘長約300m）
⑸　工期　平成28年１月31日まで
⑹　使用する主要な資機材
【土木工事】
アスファルトフィニッシャ、タイヤローラ、マカダムローラ、バックホウ、ダンプトラック、アスファルト合材　約50ｔ、粒度調整砕石　約100㎥、再生砕石　約150㎥、鋳鉄管約500m、ボックスカルバート　約1.3m×3.0m　50m、改良用砂　約60,000㎥、改良用セメント　約5,000ｔ
【設備工事】
・電気工事：６ＫＶＣＥＴ325ｓｑ㎜×約650m、光ケーブルＳＭ―４Ｃ×約650m、ＦＥＰ管×約1,500m、ＰＬＰ管×約500m、マンホールＭ４×４基
撤去（高圧ケーブル×約1,500m、光ケーブルＳＭ―４Ｃ×約750m、マンホール６基）
・機械工事：地中油配管200Ａ×約1,050m、350Ａ×約650m、配管洗浄工事、鋼矢板Ⅲ型×約300m
撤去（配管200Ａ×約1,450m、配管洗浄工事）
・通信工事：光ケーブルＳＭ―864Ｃ×約300m、メタルケーブル0.9―400Ｐ×約300m、地中配管ＶＰ75×約600m、マンホール×３基、ハンドホール３基
撤去（光ケーブルＳＭ―864Ｃ×約700m、メタルケーブル0.9―400Ｐ×約700m、マンホール×３基、ハンドホール４基）
⑺　本工事は、入札時に「企業による技術提案」を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式のうち、品質確保のための施工体制及びその他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価方式の試行対象工事である。
⑻　本工事は、資料提出及び入札を電子入札システムで行う対象工事である。ただし、電子入札システムにより難いものは、発注者の承諾を得て紙入札方式に代えるものとする。
なお、紙入札方式の承諾に関しては中国四国防衛局総務部契約課に承諾願を提出するものとする。
⑼　本工事は、工事費内訳明細書の提出を義務付ける工事である。
2　競争参加資格
次に掲げる条件をすべて満たしている者により構成される特定建設工事共同企業体であって、「競争参加者の資格に関する公示」（平成25年10月４日付支出負担行為担当官中国四国防衛局長）に示すところにより、装備施設本部長から岩国飛行場（H25）装備作業地区造成等工事に係る特定建設工事共同企業体として、資格審査結果通知を受けた者又は次に掲げる条件をすべて満たす特定建設工事共同企業体以外の有資格者（以下「単体」という。）であること。
⑴　予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
⑵　装備施設本部長から土木一式工事に係る一般競争参加資格の級別の格付を受け、中国四国防衛局に競争参加を希望していること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）。
⑶　装備施設本部長が算定した土木一式工事に係る経営事項評価数値（資格審査結果通知書の記３の経営事項評価数値欄の点数）が、1,200点以上であること。
⑷　平成10年度以降に元請けとして、地盤改良工事（サンドコンパクション又は、深層混合処理工法）をした実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20％以上のものに限る。）。
なお、当該実績が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局又は地方防衛支局（長崎防衛支局を除く。）（以下「地方防衛局等」という。）（旧防衛施設局及び旧防衛施設支局（以下「旧防衛施設局等」という。）を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、施工成績評定通知書又は工事成績評定通知書の評定点合計（以下「評定点合計」という。）が65点未満のものを除く。また、実績が工事成績相互利用データベースに登録されている工事である場合は、その成績が65点未満のものを除くこと。
⑸　工事全般の施工計画が適正であること。
⑹　次の基準をすべて満たす監理技術者又は主任技術者（以下「監理技術者等」という。）を当該工事に専任で配置できること。
ア　一級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格等を有する者。
イ　平成10年度以降に、⑷に掲げる工事の経験を有する者であること。
なお、当該経験が平成13年12月25日以降に完成した地方防衛局等（旧防衛施設局等を含む。）の発注した工事に係るものにあっては、評定点合計が65点未満のものを除く。また、経験が工事成績相互利用データベースに登録されている工事である場合は、その成績が65点未満のものを除くこと。
ウ　監理技術者にあっては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。
⑺　一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「技術資料」という。）の提出期限の日から開札の時までの期間に、中国四国防衛局長から、「工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（通達）」（施本第1605号（ＣＣＰ）。6. 8. 31）に基づく指名停止を受けていないこと。